



羽生市立図書館運営基本計画



平成26年3月

羽生市教育委員会

羽生市立図書館運営基本計画

目 次

第1章 計画策定にあたって	1
1. 計画策定の目的	1
2. 計画の位置付け	2
3. 計画の期間	2
第2章 アンケート結果の分析	3
1. 図書館利用者の動向	3
2. 図書館に対する満足度	3
3. 図書館に対する要望	4
第3章 図書館サービスの現状と課題・今後の取組方針	5
1. 図書館施設	5
2. 資料収集と蔵書状況	7
3. 利用・貸出状況	8
4. レファレンスサービス	10
5. 乳幼児・児童・青少年サービス	11
6. 高齢者・障がい者サービス	13
7. 視聴覚サービス	15
8. ボランティアとの連携	16
9. 市内小中学校との連携	17
10. 広報・PR活動	18
11. 高度情報化への対応	19
12. 開館日・開館時間	21
第4章 計画の推進に向けて	23
1. 目標値の設定	23
2. まとめ	24
資料編	
利用者アンケート結果	25

第1章 計画策定にあたって

1. 計画策定の目的

現在、本市ではまちづくりの最高理念である第5次羽生市総合振興計画において、将来都市像を「活力に満ちた 人輝く文化都市 羽生」と定め、まちづくりを総合的に進めておりますが、その中で市立図書館は、生涯学習の拠点施設として大きな役割を担っています。

一方、全国的に出生率の低下による年少人口の減少、団塊の世代の高齢化、平均寿命の伸びなどにより高齢化が進展するとともに、余暇時間の増大、高度情報化、活字離れ、子どもの読書力の低下など、図書館を取り巻く情勢も大きく変化しています。

また、近年では行政改革に伴う図書館業務の一部民間委託化や指定管理者制度の導入も進み、こうした動きに対してどう対応していくべきか、という新たな課題も起こっています。

このような中、平成24年12月に文部科学省より図書館法第7条の2（注1）に基づく「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が改正・告示され、「市町村立図書館は、その設置目的を踏まえ、社会の変化や地域の実情に応じ、当該図書館の事業の実施等に関する基本的運営方針を策定し、公表するよう努めるものとする」こと等が示されました。

これらの状況を踏まえ、本市図書館のサービスを今後より一層充実させるため、現在の図書館の現状と課題を分析するとともに、今後の図書館のあり方や方向性を明らかにし、総合的かつ計画的に更なるサービスの向上を推進するため、本計画を策定します。

（注1）図書館法第7条の2…「文部科学大臣は、図書館の健全な発達を図るために、図書館の設置及び運営上望ましい基準を定め、これを公表するものとする。」

2. 計画の位置付け

この計画は

- ・図書館法（昭和25年法律第118号、平成18年6月2日改正法律第50号）
- ・図書館の自由に関する宣言（昭和29年採択、昭和54年改訂）
- ・図書館の設置及び運営上の望ましい基準（平成24年12月19日）
- ・文字・活字文化振興法（平成17年法律第91号）
- ・子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号）

等の国関係法令等を前提として、

- ・第5次羽生市総合振興計画・後期基本計画（平成25年度～29年度）
- ・羽生市教育振興基本計画（平成26年度～30年度）
- ・羽生市子ども読書活動推進計画（平成23年3月）

等の市計画に基づき策定するものです。

3. 計画の期間

この計画の期間は、平成26年度から平成30年度までの5年間とし、計画中で掲げた目標の達成時期は、平成31年3月とします。

なお、計画策定後の社会経済情勢や図書館を取り巻く環境の変化などにより見直しが必要となった場合には、適宜見直しを行っていくものとします。

第2章 アンケート結果の分析

平成24年4月から窓口業務を民間委託（注1）したことに伴い、委託開始後2ヶ月の5月末に、図書館サービスに対する利用者の満足度や考え方、要望等を把握するとともに、窓口業務委託の評価の参考とするため、利用者アンケートを実施しました。

結果の詳細は27ページ以降のとおりですが、ここでは次の3つの視点からまとめてみました。

1. 回答者の概況

アンケートに回答いただいた利用者の年齢層は60歳代が最も多く、次いで50歳代、40歳代と続きます。

男女の比率は、全体で男性が約4割、女性が約6割となっています。

住所別では市内が93%、市外が5%です。

利用頻度は「月に数回」の利用者が77%と圧倒的に多く、次いで「週に数回」11%、「年に数回」8%となっています。

2. 図書館に対する満足度

図書館サービスについては、「開館時間」「休館日」「貸出冊数（10冊）」「貸出期間（2週間）」「スタッフの対応」「本棚の表示や館内の案内図」「館内外の設備・美化・環境」の全質問項目について、「満足」または「おおむね満足」が80%以上という結果でした。

一方、図書館の資料についての満足度は、「図書の種類」「雑誌・新聞の種類」「館内視聴DVDの種類」の全質問項目について、「満足」または「おおむね満足」は60%台またはそれ以下という結果でした。

窓口業務委託に対する評価としては「スタッフの対応」満足度96%のほか、「接遇が丁寧・親切・迅速である」という意見を多数いただきました。

（注1）民間委託 …市の業務の一部を民間業者に委託して行うこと。民間の専門性・ノウハウを活かし、効率の良い運営を目指すもの。現在は図書館の窓口（カウンター）業務を民間委託し、事務室における業務は市職員が行なっている。

3. 図書館に対する要望

「今後充実すべき項目」としては「本や雑誌・新聞の充実」が一番多く、次に「本が読みやすい机やイスの用意」となっており、利用者が最も求めているものは、図書館本来の役割である「資料の充実」と「読書環境の整備」であると言えます。

このほか、自由記述意見として「開館時間をさらに長くして欲しい」「DVDを貸出して欲しい」「雑誌の盗難対策をして欲しい」等の意見が寄せられました。



第3章 図書館サービスの現状と課題・今後の取組方針

1. 図書館施設

【現状と課題】

現在の図書館は昭和61年8月に郷土資料館を併設して開館しました。開館から27年以上経過し、施設面では外壁の傷みや屋上の防水機能の低下が目立ち始めるとともに空調設備の老朽化が進んでおり、今後はそれらの改修や修繕、更新が必要となります。

建物周囲では樹木が長年の間に生長し、一部枝葉が敷地外にも繁茂しがちなため、適切な管理を行っていかねばなりません。

利用者アンケートの結果では、施設に関する要望の1位として、館内で快適に閲覧できるイスや机の増設が求められています。

また、施設整備にあたっては、乳幼児から高齢者までの幅広い年齢層が快適に利用しやすいよう留意して取り組んでいく必要があります。

【今後の取組方針】

施設・設備の老朽化が進む中、快適なサービスを提供できるよう、計画的に改修工事等を行います。

大規模改修には多額の改修費用や場合によっては相当期間の休館措置も必要となるため、改修部分や改修方法等の検討を十分に行います。

また、樹木についても適切な管理を行い、緑豊かな良好な環境を維持し、文化の香りのする図書館づくりに努めます。

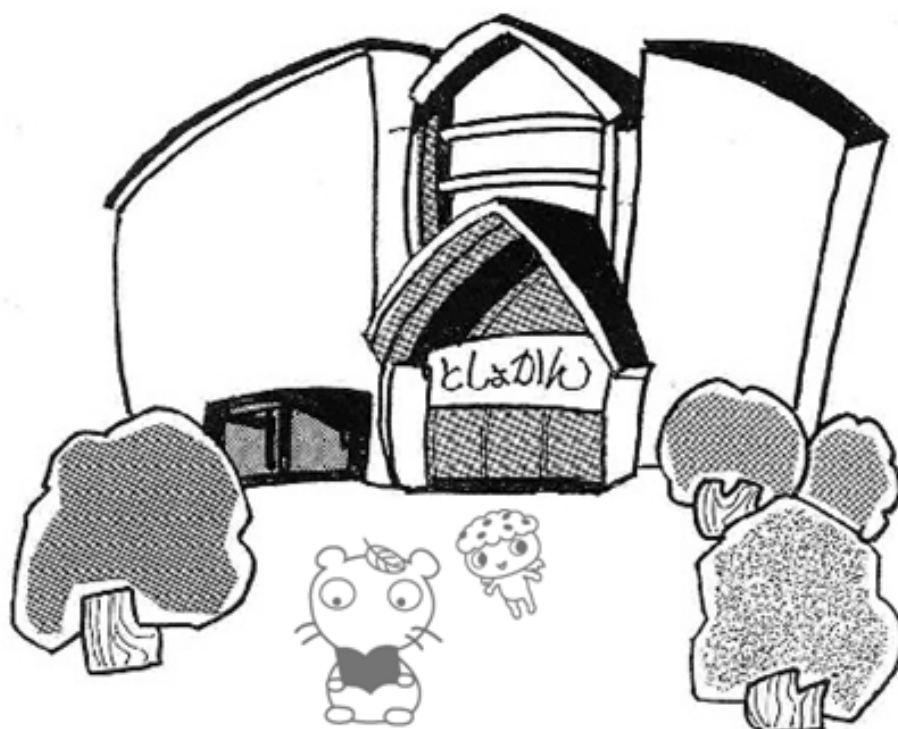
館内のイスや机については、工夫を凝らし少しでもの増設に取り組みます。

図書を借りるだけでなく、館内で読書をしたり雑誌や新聞を読み、また、2階学習室で勉強したりと、ゆっくり過ごせる滞在型の図書館づくりを進めます。

<主な施策・事業>

- ・館内外の修繕・改修による快適な環境の維持
- ・施設や設備の毎年度年次的な小規模改修の実施

- ・ 今後の大規模改修計画の検討
- ・ 高木および低木の剪定の計画的実施
- ・ イスや机の増設による滞在性・快適環境の向上



2. 資料収集と蔵書状況

【現状と課題】

利用者アンケート結果を見ると「図書の種類について」は満足度67%、「雑誌・新聞の種類について」は満足度61%と、施設面や待遇面などの他項目と比べて満足度が低くなっています。また、「今後充実すべき項目」として「本や雑誌・新聞の充実」が1位になっています。

また、建設当初（昭和61年）の開架書庫（注1）の収蔵能力は約6万冊でしたが、その後4回の書架増設工事を行い、現在は開架書庫10万冊、閉架書庫（注2）7万冊、合計17万冊の収蔵能力となっています。

その結果、現在の人口一人当たり所蔵冊数は県内平均とほぼ同数の3.04冊となっています。

【今後の取組方針】

図書館では資料収集方針に基づき購入資料の選定を行っていますが、変化の激しい時代にあって、常に新鮮な蔵書構成として市民の満足度を高めていくために、継続的に適正かつ効率的な選定・購入を行い、豊富で多様な蔵書の構築に努めます。

また、新たな資料を購入し配架するためには、書架スペースの関係から既存資料の除籍を適切に行っていく必要があります。

一方、市民が図書館に求める資料は高度化・多様化しており、すべての資料を自館の蔵書だけで提供することは困難なため、県内公共図書館・国立国会図書館・大学図書館など関係機関との貸借等をさらに強化し、市民の要望に応じていきます。

<主な施策・事業>

- ・最新の図書・雑誌の種類の充実
- ・市民の現在及び未来の利用に応える資料の収集・提供
- ・県立図書館、県内公共図書館との相互貸借制度を活用した資料提供の充実
- ・羽生市の地域資料、歴史資料、行政資料の収集・保存・提供

（注1）開架書庫…利用者が普通に閲覧できる場所にある本棚。

（注2）閉架書庫…倉庫の中など利用者が自由に出入りできない場所にある本棚。

3. 利用・貸出状況

【現状と課題】

図書館は開設以来多くの市民に利用されてきましたが、図書館を利用していない市民も多くいます。したがって、図書館を利用しない、または利用したことがない市民に対し図書館の有用性や活用方法を広く伝えていく必要があります。

貸出のジャンル別では文学（児童書含む）が全体の35%を占め、次いで絵本が14%、料理・手芸・建築等の技術関連実用書が7.6%、雑誌が7.3%の順となっています。

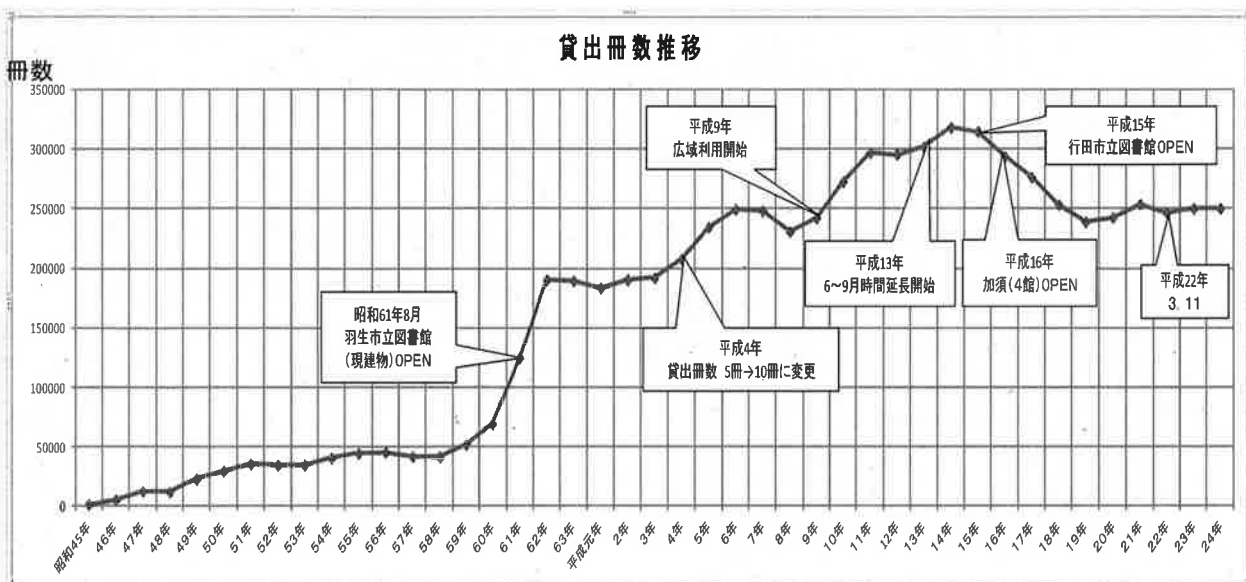
平成24年度における年齢別貸出状況は下表のとおりで、中学・高校生世代、20歳台の利用割合が少なく、30歳以上は各年代とも平均して多くなっています。

<年齢別貸出状況>

年齢	0~6	7~9	10~12	13~15	16~18	19~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70以上	合計
貸出冊数	12,597	16,876	11,929	4,056	3,235	14,911	36,500	39,739	31,724	42,115	21,188	234,870
構成率	5.36%	7.19%	5.08%	1.73%	1.38%	6.35%	15.54%	16.92%	13.51%	17.93%	9.02%	100%

また、開館年からの年間貸出冊数の推移は下表のとおりです。

昭和61年に近隣市町村に先駆けて建設された当市図書館には北埼玉地域随一の近代的な図書館として市外からも多くの利用があり貸出冊数は年々増加しましたが、平成15年に行田市、平成16年に加須市・大利根町・北川辺町・騎西町に新しい図書館が開館し貸出冊数は減少に転じました。しかし近年はまた持ち直しています。



【今後の取組方針】

市民の満足度を高めていくために、文学や絵本・料理等利用が多い分野をはじめ、市民が求める新鮮な図書を継続的・適正かつ効率的に購入し、利用者に提供していきます。

図書館利用の拡大に向け利用者ニーズの把握に努めるとともに、図書館ホームページや市広報紙、その他様々な方法により図書館の利用をより一層PRし、利用の拡大に取り組みます。

中・高校生が目線にあった図書を充実させ、読書離れが進むヤングアダルト世代（注1）を本に結び付けるよう工夫します。

図書館が市民にとってより身近な施設となるように、講座・講演会・映画会など多様な事業を実施して利用者の拡大を図ります。

<主な施策・事業>

- ・市民のニーズを満たす資料の充実
- ・図書館ホームページ図書館情報の充実
- ・様々な媒体による図書館からの情報発信
- ・図書館未利用者へのPR充実による来館の促進
- ・様々な講座等の開催による図書館の利用拡大、読書推進

（注1）ヤングアダルト … 12歳～19歳頃の「若い大人」という意味の言葉。

中学・高校生世代に提供する本をヤングアダルト図書と呼ぶ。

4. レファレンスサービス

【現状と課題】

レファレンスとは読書や調べものに関する相談や問合せに対応するサービスで、利用者と資料を結び付けるための図書館の重要な業務の一つです。

現在は窓口の民間委託スタッフにおいて可能な限り対応し、困難なものは事務室の市司書職員に引き継ぎ対応しています。

また、利用者がインターネットにより情報を直接取得できるようインターネット接続端末を2台設置しています。

近年は、利用者が様々な課題を解決するために利用するレファレンスサービスの重要性が増すとともに、内容が高度で難解なものも増えているため、職員の更なる能力向上を図っていく必要があります。

【今後の取組方針】

利用者の幅広い学習や調査・研究ニーズの高まりに的確に応えられるようレファレンスサービスを充実させるためには、多角的な視野からの様々な知識や情報が必要となります。このため職員が適切なレファレンスを行えるよう日々の自己研鑽を基礎に、研修機会等を通じて知識・能力の向上に取り組みます。

図書等のほか、利用者がOPAC（オーパック：注1）やインターネットにより情報を収集できる環境のさらなる充実を図ります。

<主な施策・事業>

- ・ 司書等専門職員の確保及び育成
- ・ スキルアップ研修や専門講習への参加によるレファレンス能力の向上
- ・ OPACやインターネット端末の機能向上・増設
- ・ 羽生市ゆかりの人物・歴史・文学等に関する地域資料や行政資料の収集・提供
- ・ 地域資料の編集と刊行
- ・ 郷土資料館との連携による横断的対応

（注1）OPAC … Online Public Access Catalog の略で、図書館利用者が図書館内の端末や自分のパソコンを使って、図書館が所蔵する図書を検索することができる機能のこと。

5. 乳幼児・児童・青少年サービス

【現状と課題】

図書館では平成16年からブックスタート事業（注1）として、保健センターでの毎月の10ヶ月児健診時に、赤ちゃんとその保護者にお勧め絵本のリストや絵本のプレゼントとともに図書館の利用案内を配布し、図書館への来館を促しています。

また、その受け皿事業として、乳幼児とお母さんのための「おはなし会」や「小さなおはなし会」を毎月定期的で開催し、子どもたちが本と触れ合う機会を作っています。

さらに、市内保育園・幼稚園・小中学校に定期的に図書館の行事案内や図書の案内を配布するとともに、一日図書館員や各種講座を実施し図書館利用の促進に努めています。

しかし、テレビゲームや携帯型ゲームに熱中する子どもたちも増えており、また、青少年世代の図書館利用率は非常に低くなっています。

読書は、子どもの豊かな心を育み健やかな成長を促すため重要な役割を果たします。そのためには、乳幼児期から読書に親しむ環境づくりを推進していく必要があります。

【今後の取組方針】

未来を担う子どもたちが読書を通じ豊かな心を育み健やかに成長するため、関係機関と連携して様々な事業や活動を実施していきます。

乳幼児に対しては「おはなし会」をはじめとする親子で参加できる行事を充実することにより本に親しむ機会を増やし、読書好きの子どもを育てる施策を展開・推進します。

また、学校の図書館担当教諭や司書教諭とも積極的に情報交換を行うなど、相互の連携強化に努めます。

読書離れが顕著となる青少年世代に対してはヤングアダルト図書の充実に努め、魅力ある図書館づくりに取り組みます。

（注1）ブックスタート…1992年にイギリスで始まった、赤ちゃんの言葉と心を育むため、赤ちゃんと一緒に絵本を通してあたたかなひと時を持つことを応援する運動。

<主な施策・事業>

- ・親子で参加できるイベントの開催など家庭教育支援事業の拡充
- ・2階視聴覚室の親子読み聞かせのための開放
- ・保育園や幼稚園への団体貸出の増加
- ・小学校の社会科見学や中高生の職場体験等の受入れによる図書館への理解促進



小さなおはなし会

6. 高齢者・障がい者サービス

【現状と課題】

本市の人口に占める65歳以上の高齢者の割合は24.07%（平成25年4月1日現在）となっています。また、図書館の利用登録者全体に占める60歳以上の割合は11.9%であるのに対し、貸出数に占める60歳以上の割合は約27%と、非常に多くの高齢者の方に図書館を利用いただいております。

図書館では高齢者向けに大活字本（注1）を1,254冊所蔵していますが、蔵書全体に占める割合は0.7%にとどまっています。

また、ブックカートを整備し負担軽減を図るなどしていますが、館内でゆったりと読書できるイスや閲覧席の充実を望む声が多くあります。

障がい者に対するサービスとしては、現在のところ点字図書や字幕付きDVD等を収集しているほか、活字文書読上げ装置（注2・次ページ写真）を配備していますが、今後さらに充実させなければならないサービスの一つです。

【今後の取組方針】

今後ますますの高齢化の進展を考慮し、障がい者を含め将来にわたって全ての市民が図書館の機能やサービスを公平そして快適に利用できる環境を整えていく必要があります。そのため、ニーズに対応した資料の収集と提供方法を工夫していくとともに、高齢者や障がい者に対する施設・設備への配慮に取り組みます。

また、障がい者に対するサービスとして点字図書や新しい媒体であるDAISY図書（デージー：注3）等の収集を含めた資料の充実、提供方法の検討も進めていきます。

今後も利用者のニーズを的確に把握しそれぞれの方に合わせたサービスを展開し、誰もが使いやすい図書館づくりに努めます。

（注1）大活字本…弱視の方、高齢の方にも読みやすいように、文字の大きさ・行間等を考慮して大きな活字で組み直した本。通常1冊の本を数冊に分けて出版される。

（注2）活字文書読上げ装置…視覚障害者向けに開発された音声コード専用読み取り機。紙に添付されている音声コードを読み取り、記録されている情報を音声で聞くことができる。

（注3）DAISY図書…音声録音図書の国際標準でDigital Accessible Information Systemの略。障がい者向けに録音された図書をパソコンなどで再生できるようにCD-ROMに変換したもの。従来のカセットテープに比べ検索性に優れ、長時間を1枚に録音できる。

<主な施策・事業>

- ・大活字本等高齢者に配慮した資料の蔵書の充実
- ・医療・健康・介護等、高齢者や障がい者に役立つ資料の充実
- ・高齢者や障がい者にやさしく使いやすい施設・設備の整備
- ・老人ホームや障がい者施設等に対する団体貸出の拡充
- ・視覚障がい者の読書支援のための県内公立図書館との相互貸借による録音図書や点字図書、DAISY図書等の貸し出し
- ・ボランティアとの連携による宅配サービスや郵送貸出の導入



ブックカート



活字文書読上げ装置

7. 視聴覚サービス

【現状と課題】

映像資料としてはDVDとレーザーディスク、音声資料としてはCDとカセットテープを合計約2,400点備えています。現在のところは館内での視聴に限っており、館外貸出は行なっていません。

近隣市の図書館では視聴覚資料の館外貸出を行なっているところもあり、アンケート結果でもDVDの館外貸出を望む声があります。

なお、レーザーディスクは現在は生産されておらず、再生機器もメンテナンス対応のみとなっており、故障しても新たに購入することができません。

【今後の取組方針】

DVD等については民間のレンタルショップが充実していることから、今後も館内視聴に限った貸出しを続けることとします。

DVD等視聴覚資料の収集については、公立図書館として市民の学習活動や文化の向上に資する内容の物の充実に努め提供していきます。

また、技術革新により視聴覚メディアは急速に進化していくことから、資料の収集にあたってはその動向に留意しながら対応していきます。

<主な施策・事業>

- ・子ども対象の映画会や名作映画会の開催
- ・教育的、文化的DVDの充実



視聴覚コーナー

8. ボランティアとの連携

【現状と課題】

現在はボランティアの皆さんに、小さなおはなし会（毎月第1・3金曜日）、おはなし会（毎月第2土曜日）、夏休みやクリスマスなど季節ごとのイベント開催への協力や、毎月の館内整理日における書架整理に支援をいただいています。

今後の図書館運営にも市民参加とボランティアとの連携は欠くことができませんので、図書館活動へのボランティアのより一層の参画を進めていく必要があります。

【今後の取組方針】

市民ボランティアが図書館運営の一翼を担う可能性はまだあります。また、ボランティアの図書館運営への参画は、学習や創造活動の成果を地域社会に生かす機会としても位置付けられます。

今後は、現在の小さなおはなし会等のほか、高齢者や障害者へのサービスなど多方面において、ボランティアとの協力により一層充実したサービスが展開できるよう、市民との協働による図書館の運営に取り組みます。

<主な施策・事業>

- ・ボランティアによる図書館運営への参加機会の拡充
- ・図書館における生涯学習活動の機会・場所の提供
- ・ボランティアの育成・技術向上を図るための研修会等の開催
- ・ボランティア団体への支援と連携の強化



ボランティア参加のおはなし会

9. 市内小中学校との連携

【現状と課題】

学校との連携としては、小学校3年生のクラスを対象に図書館職員によるブックトーク学校訪問（注1）を実施し本の紹介や図書館の利用案内を行うほか、施設見学や中学・高校生の職場体験、教職員研修の受入れ等を行なっています。

しかし、図書館と学校との連携はまだ十分ではなく、次代を担う子どもたちが読書を通じて楽しく学べる環境づくりを進めていくため、今後一層図書館と学校とが連携していく必要があります。

【今後の取組方針】

図書館が学校及び学校図書館と連携することにより学校図書館が活性化し、子どもたちの読書力と学習力が向上するよう、図書館から学校及び学校図書館への支援の強化に取り組みます。

また、教職員に対するカリキュラムに応じた資料のアドバイスや団体貸出などを実施し児童生徒の調べ学習や自主的な学習を支援していくとともに、学校の図書館担当教諭や司書教諭等と市図書館司書職員との情報交換や交流の場を設けるなど、一層の連携強化に努めます。

<主な施策・事業>

- ・ブックトーク学校訪問の充実
- ・学校への団体貸出の拡充
- ・学校、学校図書館、教職員との連携強化
- ・学校司書教諭との交流会や研修会の開催

（注1）ブックトーク学校訪問 … 図書館の職員が小学校に訪問して、ある一つのテーマに沿って複数の本を順序だてて紹介する読書案内の方法。同時に本の貸出も行う。

10. 広報・PR活動

【現状と課題】

図書館からの広報・PR活動としては、毎月「広報はにゅう」の図書館だよりコーナーや図書館ホームページに、その時々のお知らせや各種行事を掲載するとともに、来館者に対して様々な掲示物やチラシ等により図書館からのお知らせを行っております。

また、年に数回、市内の全保育園・幼稚園の乳幼児及び小・中学校の全児童生徒に対し定期刊行物を配布するなど、図書館の魅力を伝え来館を促す働きかけを行っております。

図書館から提供・発信する情報がより多くの市民に届き活用されるよう、今後さらに効果的な方法・媒体による取組みが必要です。

【今後の取組方針】

図書館は開館以来多くの市民に利用されてきましたが、一方で図書館を使用しない、または利用したことのない市民も多く存在します。また、図書館は市民にとっての地域情報拠点としての役割を果たす必要があります。

そのため、市や図書館が発行する広報紙やホームページにより図書館のPRや各種イベントの開催など、最新の情報を的確に提供することに努め、利用者の拡大を図っていきます。

<主な施策・事業>

- ・図書館ホームページによる最新情報の効果的発信
- ・広報はにゅう図書館だよりコーナーへの記事掲載の充実
- ・図書館メールマガジン発行の研究

1 1. 高度情報化への対応

【現状と課題】

現在、図書館の蔵書図書についてはインターネットや携帯電話からの検索や予約などが可能となっているほか、横断検索システムにより県内公立図書館の蔵書図書の検索も可能となっています。高度情報化社会の進展とともに、今後もこれらオンラインサービスの更なる普及・促進を図っていく必要があります。

また、近年では I C タグ（注 1）を使用した蔵書管理や自動貸出・返却、防犯機能の強化などが可能となっておりますが、当館においては現在のところ未導入です。

さらに、学習室等において利用者の持ち込みパソコンでインターネットを使用できるように館内に無線 LAN（注 2）を整備することも時代の要請です。

なお、現在の図書館コンピューターシステムは平成 27 年 1 月末をもって新たなシステムに更新することとなっており、新機種選定等の手続きを進めていく必要があります。

【今後の取組方針】

I C タグを使用した蔵書管理や自動貸出機の導入については多額の費用を要し、また、持ち込みパソコンによるインターネット接続環境の整備については専用スペースの確保が難しい点がありますが、実現に向けて検討を続けます。

図書館コンピューターシステムの更新に際しては、新たな機能を付加しサービスの拡大を図ります。

また、近年普及が目覚ましい電子図書についても研究を続け、今後の対応を検討していきます。

郷土資料館に保存されて地域資料についても、それらのデータベース化を進め、市民への提供を検討していきます。

（注 1） I C タグ … 全ての本に I C タグを貼付することにより、従来のバーコードと異なり複数冊のデータを同時に読み取ることができるため、貸出や返却、蔵書点検などの作業を効率化できる。専用機器を設置すれば自動貸出・返却や盗難防止も可能となる。

（注 2） 無線 LAN … 無線でデータの送受信を行う構内通信網（Local Area Network）のこと。図書館内で利用者の持ち込みパソコンがインターネットへ接続できるようになる。

<主な施策・事業>

- ・新システムによる新たなサービス展開
- ・新聞等オンラインデータベース（インターネットによる専門情報検索システム）の導入
- ・持ち込みパソコンでのインターネット利用の環境整備やI Cタグ導入の検討



12. 開館日・開館時間

【現状と課題】

昭和61年の開館時からこれまでの開館日（休館日）の推移は次のとおりです。

年	休 館 日		
昭和61年	火曜日	毎月末日	全祝日（14日）休館
平成14年	火曜日	毎月第4木曜日	〃
平成18年	〃	〃	1祝日を開館
平成19年	〃	〃	4祝日を開館
平成20年	〃	〃	9祝日を開館
平成21年	〃	〃	12祝日を開館
平成23年	〃	〃	全祝日（14日）を開館
平成24年	〃	（7・8月を除く）	〃

昭和61年には年間開館日数は279日でしたが、平成18年から一部祝日開館を実施し始め、現在では全祝日を開館するなどし、年間開館日数は16日増加し295日となっています。

また、7月・8月の夏休み期間中は毎月第4木曜日の館内整理休館を実施せずに開館していますが、毎月1回程度の館内整理は必要な状況です。

一方、これまでの開館時間の推移は次のとおりです。

年	開 館 時 間		
昭和61年	年 間	全 日	午前9時～午後5時
平成 8年	年 間	水曜のみ	午前9時～午後6時
平成13年	6月～9月	平日のみ	午前9時～午後6時
平成20年	6月～9月	平日のみ	午前9時～午後7時
平成21年	7月・8月	平日のみ	午前9時～午後7時（月数縮小）
平成23年	7月・8月	全 日	午前9時～午後6時（東日本大震災）
平成24年	年 間	全 日	午前9時～午後6時（窓口委託開始）

平成13年から6月～9月の平日のみ午後6時まで開館、さらに平成20年には午後7時まで開館時間を延長しましたが、特に6月・9月の午後5時以降の利用数が少なかったため、平成21年からは夏休み期間中の7月・8月のみ午後7時までの開館に縮小しました。

そして、平成23年3月に東日本大震災が発生したため、節電等の観点から開館時間を再度見直しし、平成24年の窓口業務民間委託の開始と同時に開館時間を通年午前9時から午後6時までとし現在に至っています。

しかし、近隣市の図書館ではより遅くまで開館しているところもあり、アンケート結果等でも更なる開館時間の延長を望む声があります。

【今後の取組方針】

開館日については現在全祝日を開館しており、当面は現行の取組みを継続していくこととします。

開館時間については、前記の開館時間の推移のとおり夏季には試行的に開館時間を午後7時まで延長していましたが、夕方以降の時間帯の利用者は非常に少なかったため、延長の期間及び時間を短縮した経緯があります。

また、近隣市の図書館は夜間まで開館している複合施設の中にあるほか、駅にも直近であったりしますが、当市の図書館は郊外の単独施設であるため立地条件等が異なる面があります。

については、朝の開館時間が早いという地域特性に合わせた現行の開館時間を継続しながら、費用対効果を考慮しつつ更なるサービス拡大という観点も踏まえ、今後の開館日及び開館時間のあり方について検討を続けていきます。

<主な施策・事業>

- ・アンケート等による利用者ニーズの把握
- ・開館日及び開館時間の拡大の検討

第4章 計画の推進に向けて

1. 目標値の設定

図書館法（第7条の3：注1）では、図書館は運営の状況について評価を行なうとともに、その結果に基づき運営の改善を図るよう努めることを定めています。

また、「望ましい基準」においても、図書館はサービスその他図書館の運営に関する適切な指標を選定しこれらに係る目標を設定するとともに、事業年度ごとに当該事業年度の事業計画を策定し、公表するよう努める旨を定めています。

このことを受けて本計画では、サービス及び運営において重視する項目を指標化し、その達成度を評価するための目標値を次のとおり設定します。

そして、今後も教育委員会の事務事業点検評価や図書館協議会（注2）の評価等を受けながら図書館活動の充実を図るとともに、利用者アンケートを実施するなどしながら更なるサービスの向上を目指します。

目標項目	現在値（H24）	目標値（H30）
図書館利用登録者数	12,781 人	13,550 人
年間貸出冊数	250,101 冊	265,000 冊
人口一人当たり貸出冊数	4.4 冊	4.7 冊
おはなし会等子ども行事参加人数	1,073 人	1,300 人
司書資格者の割合	50 %	60 %
利用者アンケート総合満足度	87 %	90 %

（注1）図書館法第7条の3…「図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。」

（注2）図書館協議会 … 図書館法第14条の規定に基づき地方公共団体が設置する、図書館の運営に関し館長の諮問に応じ意見を述べるために設けられる機関。

2. ま と め

昭和61年、当市図書館は近隣市町村に先がけて北埼玉地区随一の近代的な図書館として開館し、以来27年間多くの皆様に利用されてきました。

しかし近年、社会動向や市民意識の変化に伴い図書館に対する市民要求も多様化・高度化し、さらにはIT技術や情報化の進展により、図書館を取り巻く環境は大きく変化しています。

こうした状況に対応するため、これからの5年間本計画に基づき、市民の教育と文化の発展に寄与し、豊かな市民生活を築くための生涯学習を支える図書館づくりを着実に推進していきます。



資料編

図書館 利用者アンケート

調査結果報告書



調 査 概 要

1. 調査目的

図書館サービスに対する利用者の満足度や考え方・ニーズを把握し今後のサービス改善につなげるとともに、窓口業務委託評価の参考とするため。

2. 調査対象・配布方法

貸出利用者へ手渡しおよび配布

3. 調査内容

開館時間や貸出冊数、図書の種類などに対する満足度や、委託に対する反応、今後充実すべきサービス項目への要望等

4. 調査期間

平成24年5月26日(土)から6月1日(金)までの1週間

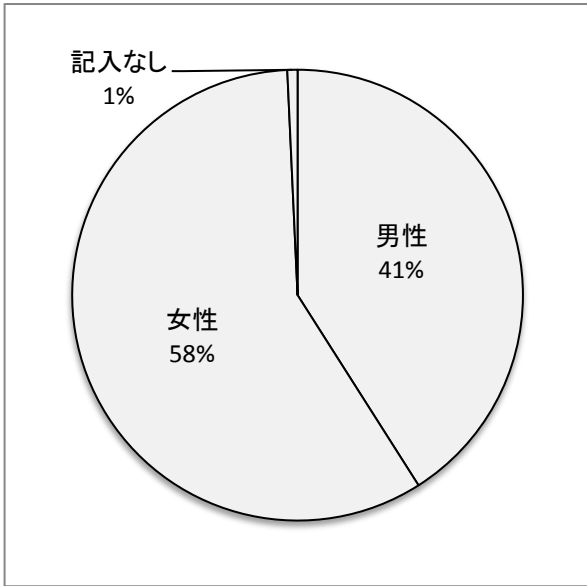
5. 回収結果

貸出利用者 566人(枚)に配布し484枚を回収(回収率86%)および任意回答者65人(枚)。
合計 549人(枚)

調 査 結 果

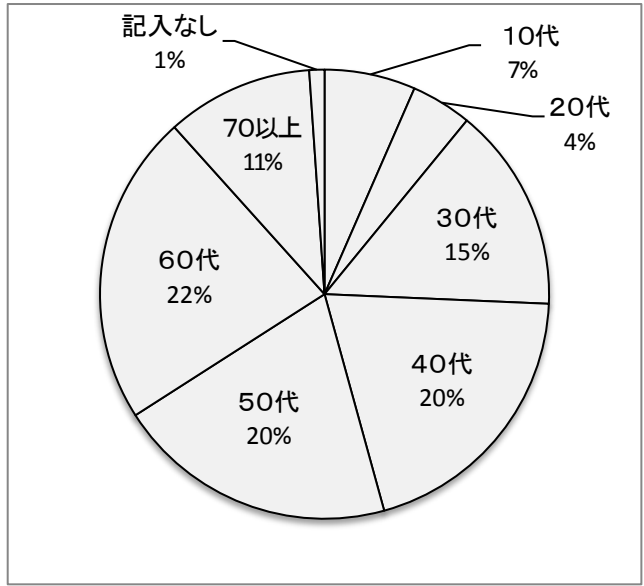
1. 回答者の現況

性 別



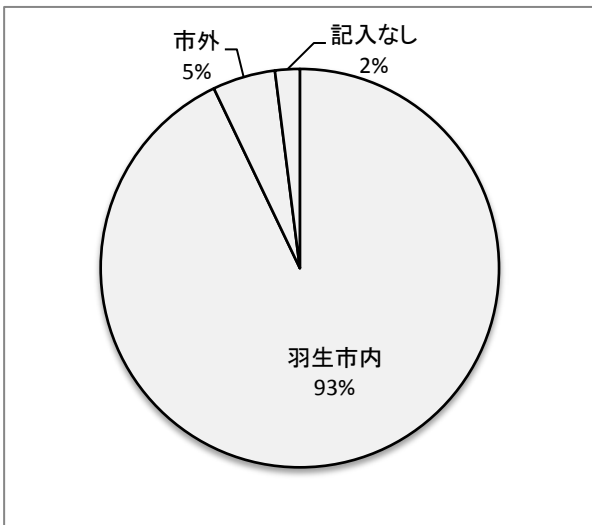
男性	41 %
女性	58 %

年 齢



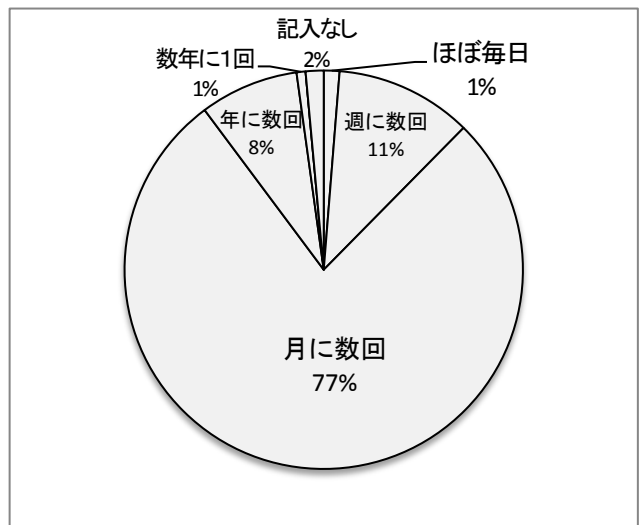
①60代	22 %	⑤70以上	11 %
②40代	20 %	⑥10代	7 %
③50代	20 %	⑦20代	4 %
④30代	15 %		

住 所



羽生市内	93 %
市外	5 %

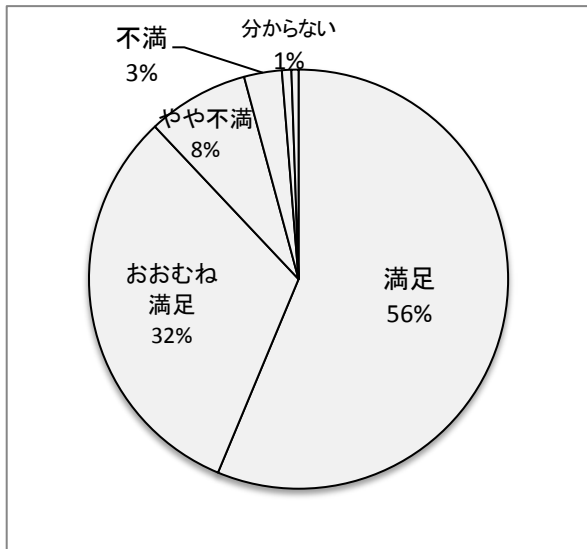
利用頻度



①月に数回	77 %	④ほぼ毎日	1 %
②週に数回	11 %	⑤数年に1回	1 %
③年に数回	8 %	⑥初めて	0 %

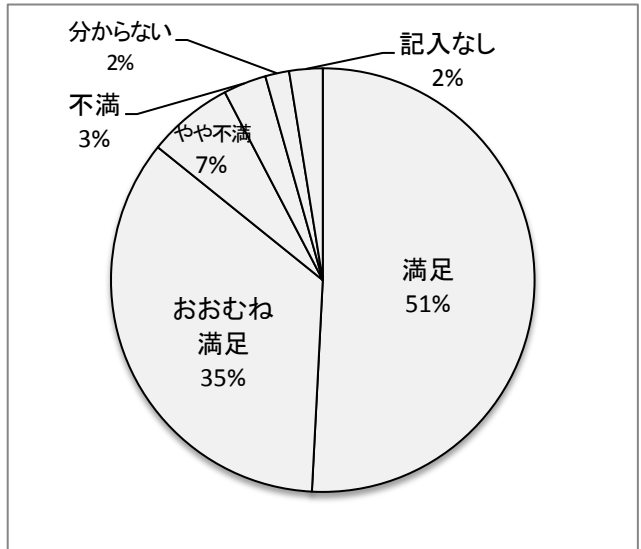
2. 図書館サービスについて

開館時間



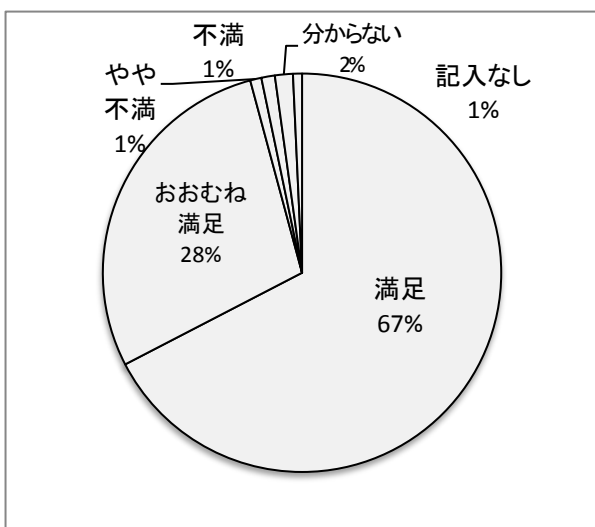
満足・おおむね満足 88 %
 不満・やや不満 11 %

休館日



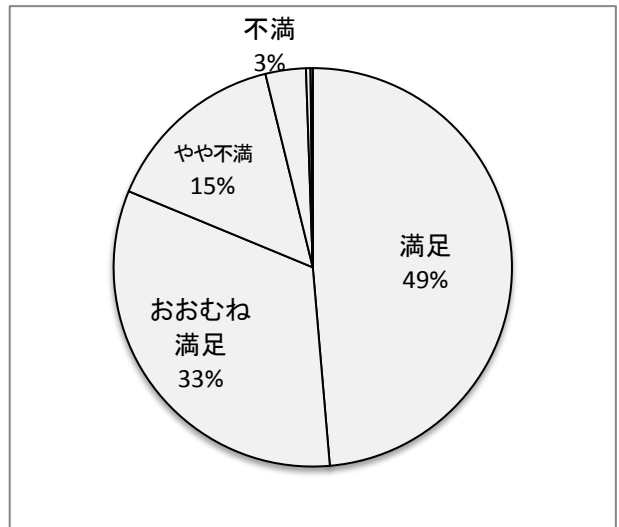
満足・おおむね満足 86 %
 不満・やや不満 10 %

貸出冊数



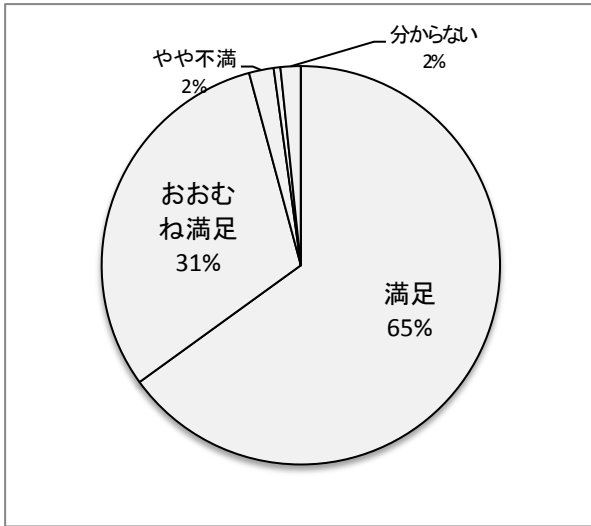
満足・おおむね満足 95 %
 不満・やや不満 2 %

貸出期間



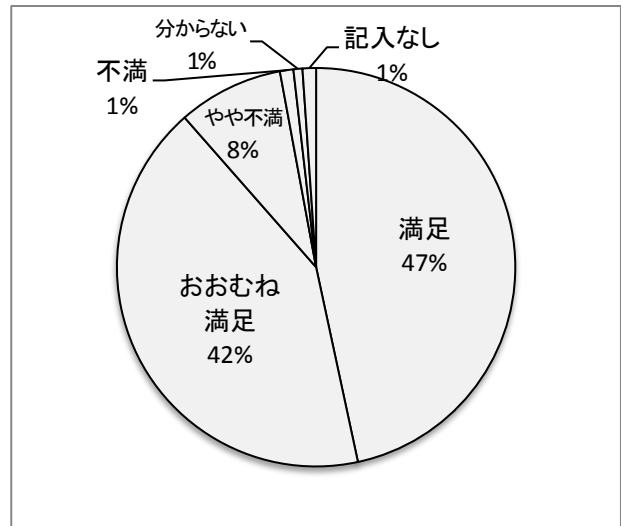
満足・おおむね満足 82 %
 不満・やや不満 18 %

スタッフの対応



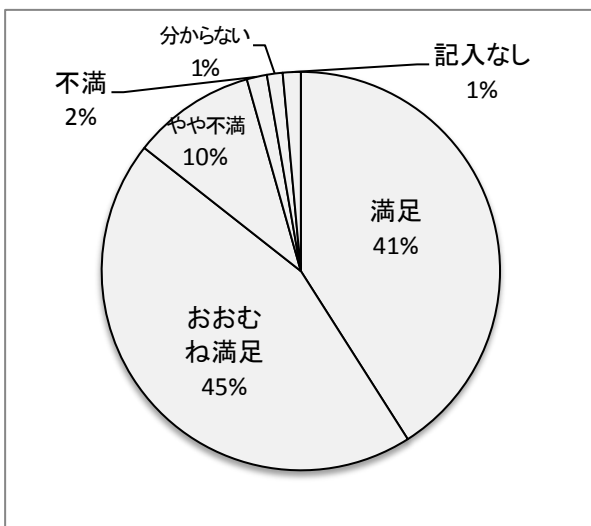
満足・おおむね満足 96 %
 やや不満 2 %

館内の居心地・使いやすさ



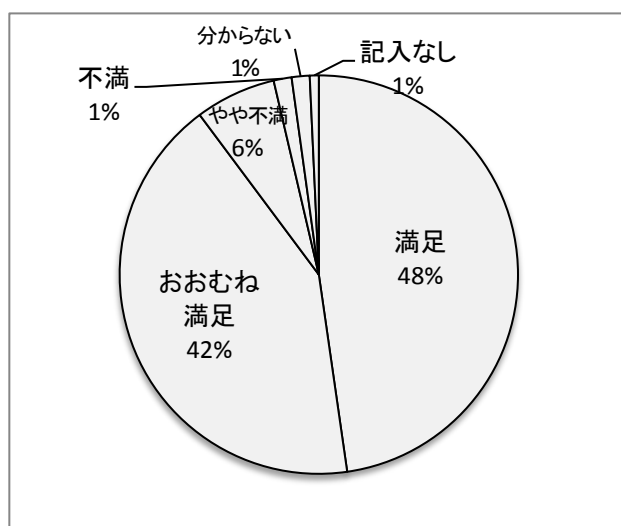
満足・おおむね満足 89 %
 不満・やや不満 9 %

本棚の表示や館内の案内図



満足・おおむね満足 86 %
 不満・やや不満 12 %

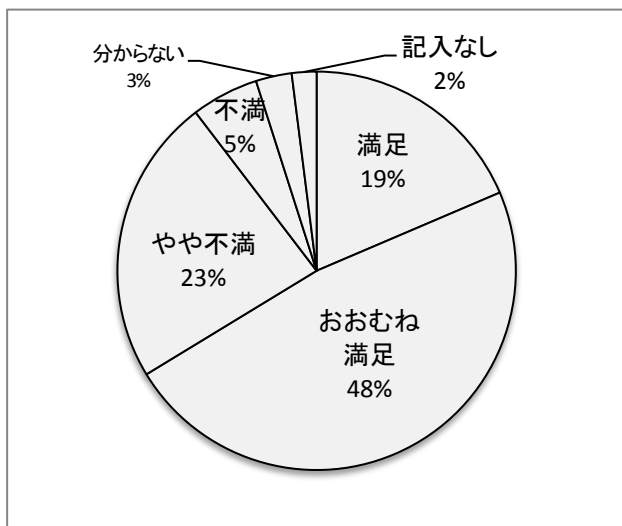
館内外の設備・美化・環境



満足・おおむね満足 90 %
 不満・やや不満 7 %

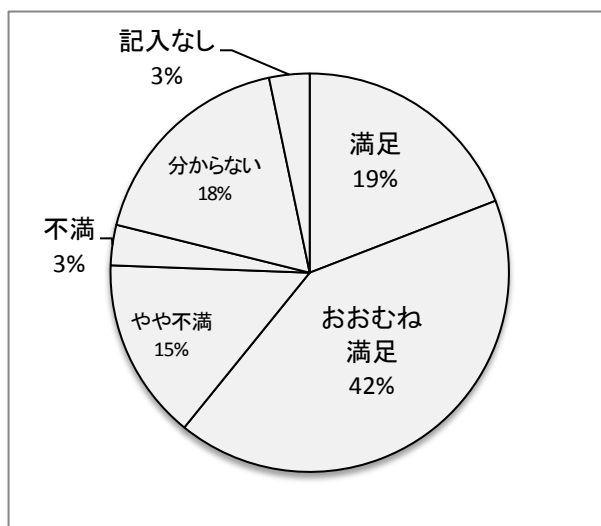
3. 図書館の資料について

図書の種類について



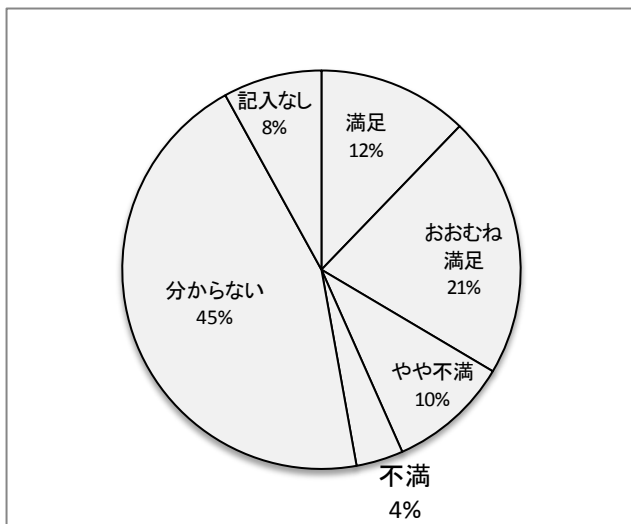
満足・おおむね満足	67 %
不満・やや不満	28 %
分からない	3 %

新聞・雑誌の種類について



満足・おおむね満足	61 %
不満・やや不満	18 %
分からない	18 %

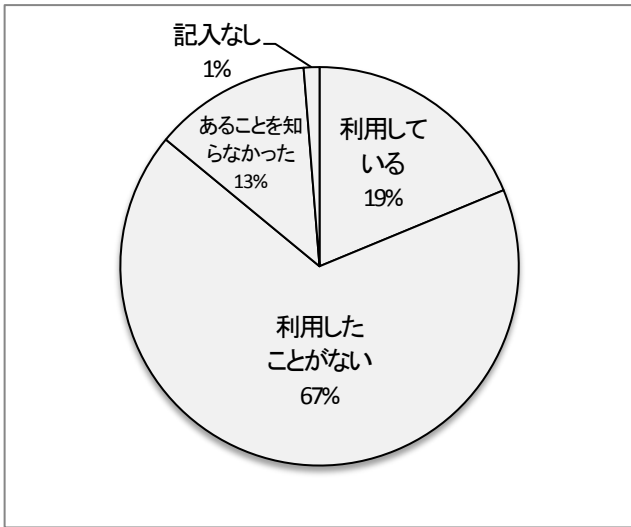
館内視聴DVDの種類について



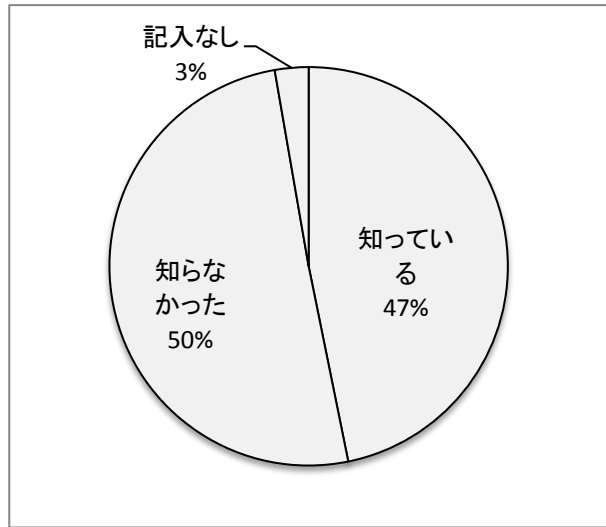
満足・おおむね満足	33 %
不満・やや不満	14 %
分からない	45 %

4. 図書館のホームページについて

ホームページについて



WEBでの予約・検索について

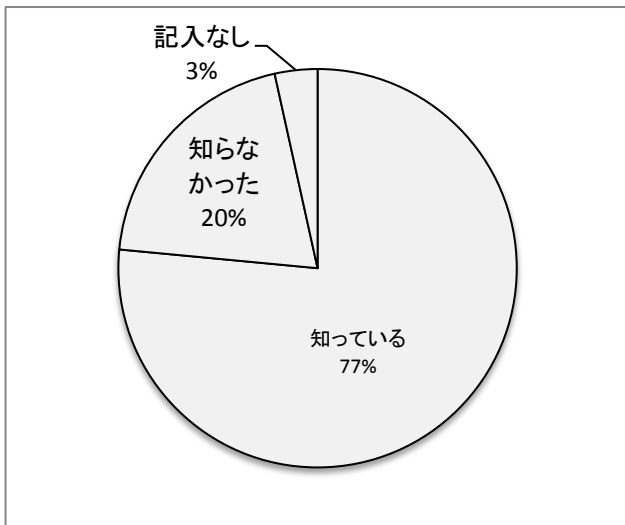


利用している	19 %
利用したことがない	67 %
知らなかった	13 %

知っている	47 %
知らなかった	50 %

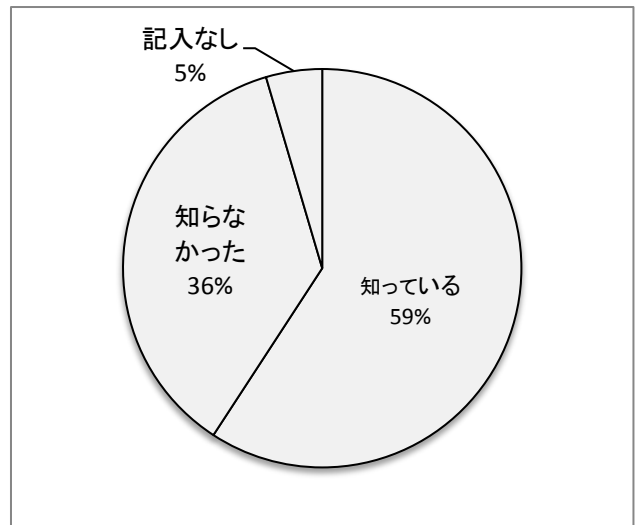
5. 最近の変更点について

全祝日開館について



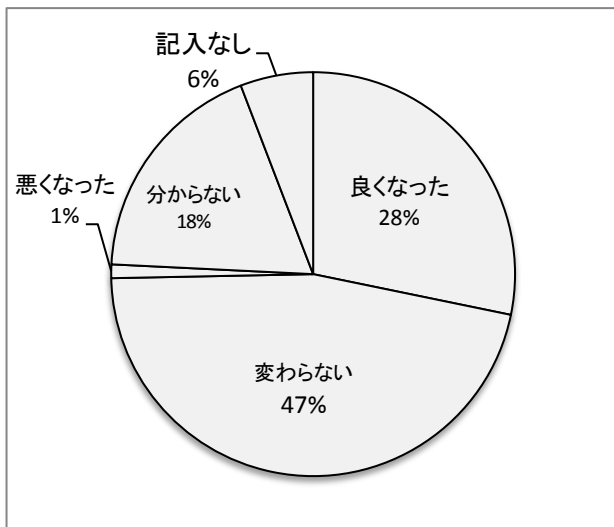
知っている	77 %
知らなかった	20 %

開館時間の変更について



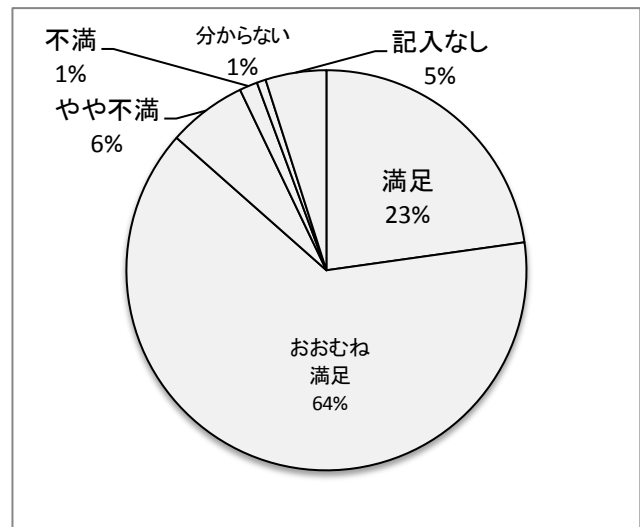
知っている	59 %
知らなかった	36 %

委託後のスタッフの対応



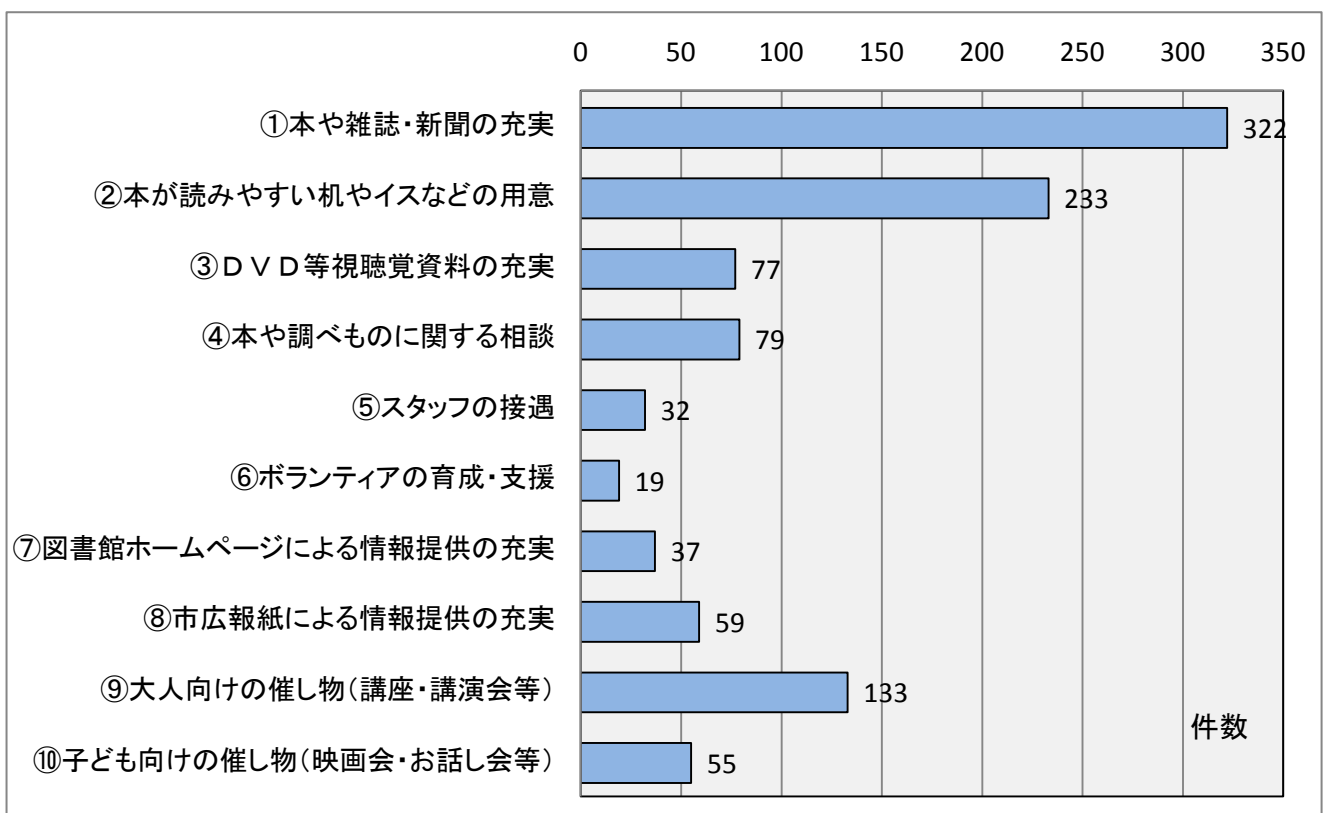
良かった	28%
変わらない	47%
悪くなった	1%

総合的な満足度



満足・おおむね満足	87%
不満・やや不満	7%

今後充実すべき項目



記述意見・要望等

■ ①図書館のホームページについて	
<input type="checkbox"/> 新刊のメール情報が欲しい。	2
<input type="checkbox"/> リクエストもできるようにしてほしい。	2
<input type="checkbox"/> 予約がうまくできない。	2
<input type="checkbox"/> ホームページが少し見づらい。	1
<input type="checkbox"/> ホームページは完成度が高いので十分。	1
<input type="checkbox"/> ホームページが重い。	1
<input type="checkbox"/> シンプルで軽量だが、もう少し若者向けにするとよい。	1
<input type="checkbox"/> 携帯電話から予約前に予約人数が分かるとよい。	1
<input type="checkbox"/> HP上で予約のキャンセルや延長手続きができるとうよい。	1
<input type="checkbox"/> おすすめの本、ランキングなど、目にとまるようなものがあるとよい。	1
<input type="checkbox"/> アドレスを知らないので、分かるようにしてほしい。	1
<input type="checkbox"/> パソコン上の操作が使用しづらい。	1
<input type="checkbox"/> 書店のPOPのように、個々の書評を一般から募り、不適切以外を載せていったらどうか。	1
<input type="checkbox"/> 検索システムが携帯とPCで違う（携帯では検索でヒットしない場合がある）	1
<input type="checkbox"/> パソコンを持っていないので、その他で情報が伝わるような広報・図書館だよりがあるとよい。	1
■ ②民間委託になって、良くなった点・悪くなった点	
<input type="checkbox"/> 丁寧で親切・笑顔で対応。	99
<input type="checkbox"/> 対応が迅速。	13
<input type="checkbox"/> きびきび・テキパキしている。	8
<input type="checkbox"/> 言葉づかいが丁寧になった。	7
<input type="checkbox"/> 以前も良かったが、より良くなった。	7
<input type="checkbox"/> 私語がなくなった。	4
<input type="checkbox"/> 制服の着用で図書館スタッフとすぐ分かるのはよい。	3
<input type="checkbox"/> 以前と変わらない。同じ。	3
<input type="checkbox"/> 電話の対応がよい。	3
<input type="checkbox"/> 対応に統一感がある。	1
<input type="checkbox"/> 携帯利用者に注意をするようになってよい。	1
<input type="checkbox"/> 以前はやらされる感じ、今は自らやっている感じ。	1
<input type="checkbox"/> 前は、読みたい本をたずねたら、「パソコンで見てください」と言われたが、パソコンが分からない者には、いちいち操作まで教えなくてはならず、なんだか迷惑をかけている気がしたが、良くなった。	1
<input type="checkbox"/> 公務員のイメージがなくなった。	1
■丁寧・懇懇すぎる。	2
■事務室・前スタッフとの引き継ぎがうまくいっていないことも。	2
■時計がわりに一瞬見ていた携帯について注意を受けた。	1
■対応は以前と変わらないが制服を着用するようになった分、かたい感じがする。	1
■電話の音が小さい。	1
■人によって満足・不満足あり。	1
■もう少しにこやかな感じがあれば。	1
■ ③今後の図書館サービスについて	
<input type="checkbox"/> インターネット環境（特に無線LAN）の整備。	1
<input type="checkbox"/> 生涯学習にふさわしい図書館づくり。	1

■ ④その他ご意見・ご要望等	
【施設に関すること】	
<input type="checkbox"/> 長時間くつろげられるような背もたれのあるイスやメモをとるための机を設置してほしい。	11
<input type="checkbox"/> 借りる本等を置ける棚またはカートがあるとよい。	3
<input type="checkbox"/> 子どものためのスペース。	3
<input type="checkbox"/> 館内外の美化。(匂い、駐車場にゴミ)	3
<input type="checkbox"/> 読書スペースがほしい。	2
<input type="checkbox"/> 館内外ともいつもきれいで居心地がよいです。	3
<input type="checkbox"/> 館内視聴のテレビ画面を大きいものにしてほしい。	1
<input type="checkbox"/> 机やイスはあまりないほうがよい。	1
<input type="checkbox"/> 読書やインターネット利用の際に、蛍光灯を設置してほしい。	1
<input type="checkbox"/> せっかく緑が多いので、外の正面入口の反対のあたりにベンチを設置してほしい。	1
<input type="checkbox"/> トイレが狭い。(子どもと入りにくい) 子ども用便座や水道もあつたら便利だと思います。	1
<input type="checkbox"/> トイレがいつもきれいで気持ちが良いです。	
<input type="checkbox"/> 飲み物を置いてほしい。	1
【開館時間・休館日に関すること】	
<input type="checkbox"/> 開館時間をさらに長くしてほしい。(19時～21時など)	20
<input type="checkbox"/> 月に1度、夜12時までやってほしい。	1
<input type="checkbox"/> 民間になったのだから、休館日は必要か。	1
<input type="checkbox"/> 年末年始を除き、年中無休にしてほしい。	1
<input type="checkbox"/> 休館日を火曜日以外にしてほしい。	1
【貸出期間に関すること】	
<input type="checkbox"/> 従来の2週間からもう少し延ばしてほしい。(3週間等)	8
<input type="checkbox"/> 14日間から15日間にしてほしい。	1
<input type="checkbox"/> 雑誌は早く読み終わってしまうので、本の種類で貸出期間を変えたらどうか。	1
【図書の利用に関すること】	
<input type="checkbox"/> 本の汚損・書き込みがある。	3
<input type="checkbox"/> 予約した本を早く読みたい。	2
<input type="checkbox"/> 取り置き期間を1週間から2週間に戻してほしい。	1
<input type="checkbox"/> 利用マナーの教育をしてほしい。	1
<input type="checkbox"/> 本のならびが文庫で作者ごとだが、見出しの無い作者はどこにあるのか探しづらい。	1
<input type="checkbox"/> 館内の施設の使い方のルール(閲覧室利用など)がよく分からないので、わかりやすく表示してほしい。	1
<input type="checkbox"/> リクエストした本が1カ月以上過ぎても入らない場合はどうなっているのか知らせてほしい。	1
<input type="checkbox"/> 毎回貸出期間内の早い時期に返却するよう努めているが、待機している本だと、「早く返してください」と言われるのにムッとする。パソコンで分かるので全員に言う必要はないと思う。	1
【検索システム等の利用に関すること】	
<input type="checkbox"/> 検索しても、あるはずの棚に資料がない。	1
<input type="checkbox"/> 検索の際に漢字に変換しないとヒットしないことがあるのでその辺をどうにかしてほしい。	1
<input type="checkbox"/> 館内の図書検索機がもう1台あるとよい。	1
<input type="checkbox"/> パソコン上の本の位置がわかりづらい。	1
<input type="checkbox"/> 使いづらい。	1
<input type="checkbox"/> インターネット閲覧を1回1時間にしてほしい。	1
<input type="checkbox"/> インターネット利用時、一定の料金と枚数制限を設定の上、印刷可能にしてほしい。	1
【図書館サービスについて】	
<input type="checkbox"/> 映画会を増やしてほしい。	2
<input type="checkbox"/> 映画会を子ども向けだけでなく大人向けもやってほしい。	1
<input type="checkbox"/> 利用者からのおススメの本の紹介。	1
<input type="checkbox"/> レファレンス・本の相談の充実。	1
<input type="checkbox"/> 親と離れたたり、1人で来ている子どもたちへの安全への気配りをしてほしい。	1
<input type="checkbox"/> テーマを決めて講師と座談会。	1

<input type="checkbox"/> 入ってすぐ目につくところに「〇〇フェア」のような催しをやってほしい。	1
<input type="checkbox"/> 市外の人もリクエストできると良いと思います。	1
【蔵書について】	
<input type="checkbox"/> さまざまなジャンルの図書・雑誌の要望あり。 ・マンガ、歴史、神話、伝説、ペット、講談社ブルーバックス、介護、医療系、洋裁・手芸関係 料理・お菓子の本、海外小説、クラシック音楽関係、植物の専門書、キノコの専門書、文庫の充実、 年金の本、花家圭太郎、山手樹一郎のようなユーモアのある心温まる本、時代作家の最新のもの、 『僕は友達が少ない』、法律関連の最新のもの、マリソル（雑誌） 日刊工芸新聞・日経産業新聞	
<input type="checkbox"/> はやり物の新刊本を複数冊入れることはない。むしろ、より多様な本の充実を。	1
【視聴覚資料について】	
<input type="checkbox"/> CD・DVDの貸出をしてほしい。	8
<input type="checkbox"/> 視聴覚資料が少ない。	1
【管理等に関すること】	
<input type="checkbox"/> 雑誌の盗難対策をしてほしい。	7
<input type="checkbox"/> 返却ポストを駅や市民プラザに設置してほしい。	2
<input type="checkbox"/> 清掃を開館時間前、または閉館後にやってほしい。	2
<input type="checkbox"/> 掃除機の音がうるさい。	1
<input type="checkbox"/> 本の盗難について厳しくしたほうが良い。アンダーラインや書き込みの本についても同様。	1
<input type="checkbox"/> トイレの水の流れが弱いので、改善してほしい。	1
<input type="checkbox"/> 砂利の駐車場の境目が壊れているのでなんとかしてほしい。	1
<input type="checkbox"/> アクセスが不便→羽生西方面への支館づくり。	1
【その他】	
<input type="checkbox"/> 読書離れの進んでいる状況です。多くの人たち、特に本を読んでほしい子どもや若い人たちの 読書をするという行為自体危機的といってよいでしょう。図書館に集積されたノウハウを最大 限に活用し、この危機的といわれる読書離れから多様な人たちを援助し提供することが図書館 であり、大人たちのやるべきことではないか。	1
<input type="checkbox"/> 今まで来客者に対するサービス精神の姿勢が感じられなかった。羽生へ転居してきてから28年、 やっと閉館時間が6時になった（加須市は8時）。不満を聞き入れる投書箱すらなかったが、 このようなアンケートを実施するだけでも姿勢の変化が感じられる。	1
<input type="checkbox"/> 図書館の満足度は蔵書数できまると思っています。本筋にてっしてください。よろしくお願 い します。	1
<input type="checkbox"/> 羽生市立図書館としての「売り」を1つ作り出してほしい。	1
<input type="checkbox"/> 市民の関心を調査し、図書館でできることを検討してもらいたい。	1
<input type="checkbox"/> アンケートを取り、整理して公表したり、投書箱を常時設置してもよいと思う。	1
<input type="checkbox"/> 古本のリサイクルは非常に良いと思う。	1
<input type="checkbox"/> いろいろな人が触るので、手を消毒するものが欲しい。	1
<input type="checkbox"/> 父も転勤族で、たくさん図書館を利用してきましたが、これほど本の少ない図書館は初めてです。 リクエストすれば他の図書館から借りてもらえますが、本との出会いってパッとみたりして決める 楽しみもあるので…。	1
<input type="checkbox"/> がんばってください。応援しています。	1
<input type="checkbox"/> 図書館は楽しいです。	1
<input type="checkbox"/> とても居心地が良いです。ここにある本が全部読めると思うとうれしくなります。	1
<input type="checkbox"/> 本を集めるにはお金がかかるので、足りないものは他の図書館から借りてくれるのでありがたい。	1
<input type="checkbox"/> 市外在住にもかかわらず、利用させていただき感謝しております。	1
<input type="checkbox"/> 明るい話題が少ない中で、図書館から勇気をいただいています。	1
<input type="checkbox"/> 利用にあたり、特にありませんが、利用させていただいているので、変りなく続けていけるような 環境づくりが大事だと思っています。	1

羽生市立図書館 利用者アンケート

本日は図書館をご利用いただき誠にありがとうございます。
図書館のサービスについて皆様のご意見をうかがい、今後のサービス改善の参考にしたいと考えております。
お忙しいところ恐れ入りますが、アンケートにご協力をお願いいたします。

記入者ご自身のことについてお伺いします

(いずれかに○を付けてください)

性別	男性	女性					
年齢	10代(中学生以上)	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
お住まい	羽生市内	市外					
ご利用頻度	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	数年に1回	初めて	

図書館のサービスについて

(一番近いと思われるものに○を付けてください)

開館時間(午前9時～午後6時)	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない
休館日(毎週火曜日・第4木曜日)	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない
貸出冊数(10冊まで)	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない
貸出期間(2週間まで)	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない
スタッフの対応(窓口・電話等)	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない
館内の居心地、使いやすさ	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない
本棚の表示や館内の案内図	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない
館内外の設備・美化・環境	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない

図書館の資料について

図書の種類	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない
雑誌や新聞の種類	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない
館内視聴用DVDの種類	満足	おおむね満足	やや不満	不満	分からない

図書館のホームページについて

1 図書館のホームページを利用されていますか？

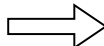
利用している 利用したことがない あることを知らなかった

2 ホームページから図書の検索や予約ができることをご存じでしたか？

知っている 知らなかった

3 さらにどのようにしたら利用しやすくなるか、ご意見がございましたらご記入ください。

.....

裏面に続きます 

最近の変更点について

1 図書館は祝日もすべて開館していることをご存じでしたか？

知っていた 知らなかった

2 今年の4月から、閉館時間がこれまでの午後5時から6時に変更(延長)となったことをご存じでしたか？

知っていた 知らなかった

3 今年の4月から、カウンター業務(スタッフ)が民間委託になりましたが、委託前と比較してスタッフの対応(窓口・電話連絡等)に変化を感じますか？

良くなった 変わらない 悪くなった 分からない



どのような点が？

.....
.....

総合的な満足度について

総合的に見て、図書館にどのくらい満足していますか？

満足 おおむね満足 やや不満 不満 分からない

今後の図書館サービスについて

今後の図書館サービスとして特に力を入れるべきと思うものを、3つまでお選びください。

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 本や雑誌・新聞の充実 | 2. 本が読みやすい机やイスなどの用意 |
| 3. DVD等視聴覚資料の充実 | 4. 本や調べものに関する相談 |
| 5. スタッフの接遇 | 6. ボランティアの育成・支援 |
| 7. 図書館ホームページによる情報提供の充実 | 8. 市広報紙による情報提供の充実 |
| 9. 大人向けの催し物(講座・講演会等) | 10. 子ども向けの催し物(映画会・お話し会等) |
| 11. その他 | |

.....

その他、ご意見やご要望、お気づきの点がございましたらご記入ください

.....
.....
.....

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただきましたアンケートは、アンケート回収箱にお入れいただくか、カウンタースタッフにお渡しください。

羽生市立図書館運営基本計画

(平成26年3月発行)

発行 羽生市教育委員会

担当 羽生市教育委員会生涯学習部図書館

〒348-0026 羽生市下羽生948番地 (羽生市立図書館)

TEL : 048-561-8233

FAX : 048-563-5873